

特許証
(CERTIFICATE OF PATENT)

特許第6001203号
(PATENT NUMBER)

発明の名称
(TITLE OF THE INVENTION)

道路照明装置

特許権者
(PATENTEE)

大阪府大阪市西区阿波座一丁目3番15号

阪神高速技研株式会社

兵庫県尼崎市道意町7-1-3

マルチ株式会社

発明者
(INVENTOR)

田中 克敏
細川 拓央

出願番号
(APPLICATION NUMBER)

特願2016-076577

出願日
(FILING DATE)

平成28年 4月 6日(April 6, 2016)

登録日
(REGISTRATION DATE)

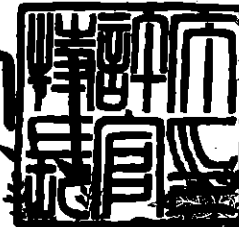
平成28年 9月 9日(September 9, 2016)

この発明は、特許するものと確定し、特許原簿に登録されたことを証する。
(THIS IS TO CERTIFY THAT THE PATENT IS REGISTERED ON THE REGISTER OF THE JAPAN PATENT OFFICE.)

平成28年 9月 9日(September 9, 2016)

特許庁長官
(COMMISSIONER, JAPAN PATENT OFFICE)

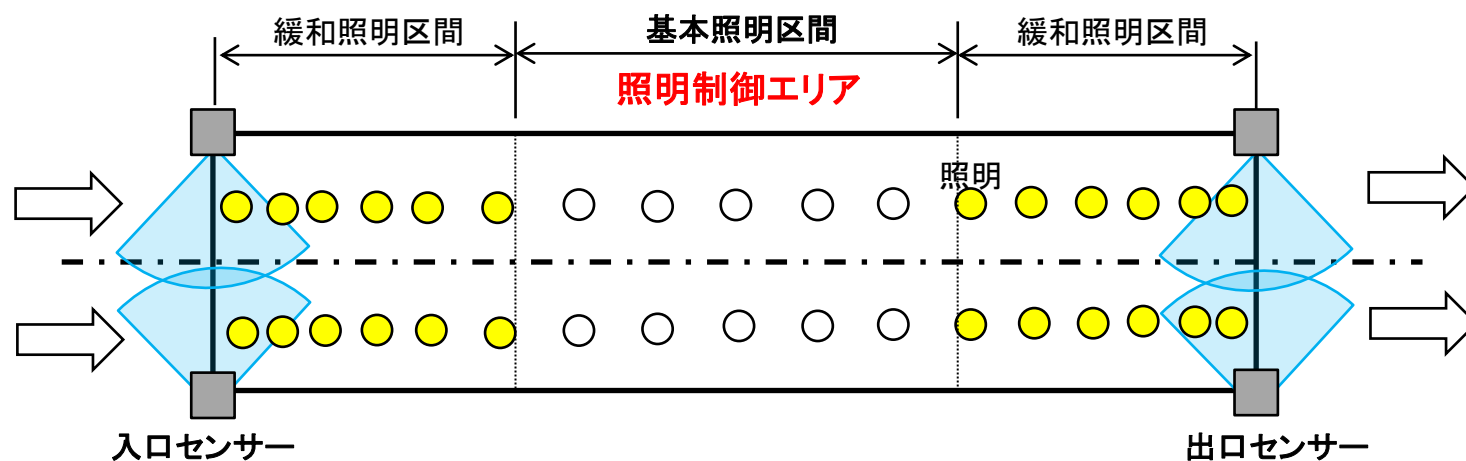
小宮義貞



「道路照明装置」特許第6001203号(出願番号2016-76577) 概要

トンネル内照明は24時間点灯させているが、車両が走行していない時間帯の照明点灯は非効率である。本特許は、トンネル内に車両が走行していないことを検知するための「トンネル内滞留車両検知システム」を2社(阪神高速技研(株)、マルチ(株))により研究開発を行った。

本システムは、トンネル出入口にセンサーを設置し、トンネル内の滞留車両の有無を検知させ、走行車両の居ない時に照明制御盤に対して消灯信号を送り、基本照明区間の照明を消灯させるシステムの開発による特許登録である。本システムの開発により、トンネル照明の点灯、消灯の制御が可能となり電力料金の削減及び省エネが可能である。



例) 片道2車線の場合、
車線ごとにセンサーを設置する

図一 構成図



特許庁からの登録情報紹介

特許情報プラットフォーム (J-Plat Pat)

https://www.j-platpat.inpit.go.jp/web/all/top/BTmTopPage

【検索方法】

特許・実用新案(左上タブ) > 1.特許・実用新案番号照会
特許出願番号 > (入力) > 2016-076577

The screenshot shows the J-Plat Pat search results page. At the top, there is a header with the J-Plat Pat logo, contact information (helpline: 03-6666-8801, email: helpdesk@j-platpat.inpit.go.jp), and navigation links (English, トップページ, ヘルプ一覧, サイトマップ, JPO, INPIT). Below the header is a blue navigation bar with icons for '特許・実用新案', '意匠', '商標', '審判', and '経過情報'. The main content area is titled '特許・実用新案番号照会' and includes a search bar with the number '2016-076577' entered. Below the search bar, there are several empty input fields for additional search criteria. A '追加' button is located to the right of the input fields. A '照会' button is positioned below the search bar. At the bottom of the page, there is a note: '※西暦年始まりかつ7桁以下の文献番号を入力する場合は、「西暦年4桁—連番号」の形式で入力してください。' and a link to 'このページのトップへ'.

種別	番号
特許出願番号	2016-076577